

四日市北警察署協議会議事録

| | |
|---|--|
| 令和4年度第2回四日市北警察署協議会 | |
| 日 時 場 所 | 令和4年9月27日（火）午後2時～午後4時 四日市北警察署4階訓授室 |
| 出席者 | <p>1 警察署協議会委員 9名 石垣康夫委員、石須志委員、勝村孝司委員、 喜多嶋敏彦委員、熊本貴子委員、坂本照美委員、 佐藤友美委員、柴田剛志委員、陣田清士委員</p> <p>2 警察署 11名 署長、副署長、会計課長、警務課長、留置管理課長、 生活安全係長、地域課長、刑事第一課長、刑事第二課長、 交通課長、警備課長</p> |
| 傍聴者数 | なし |
| 公開・非公開の別 | 公開 |
| 議 事 概 要 | |
| <p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 管内の治安情勢等（警察署長）</p> <p>(1) 拾得・遺失届の取扱い状況</p> <p>(2) 警察安全相談の受理状況</p> <p>(3) 人身安全関連事案の対応状況</p> <p>(4) 少年補導実施状況</p> <p>(5) 110番通報受理状況</p> <p>(6) 刑法犯認知・検挙件数等</p> <p>(7) 特殊詐欺の手口等</p> <p>(8) 交通事故発生状況</p> <p>(9) 災害における被害状況</p> <p>3 協議内容</p> <p>(1) 独居老人、認知症老人について</p> <p style="margin-left: 20px;">＜委員＞ 独居老人や、認知症の方が増えており、行政では、介護保険の申請支援や成年後見制度の運用等の対応をしているが、これら老人に対する特殊詐欺被害や交通事故の発生も懸念される場所である。警察として独居、認知症老人の被害防止をどのように対応されているのか。</p> <p style="margin-left: 20px;">【署長】 全国的な社会問題だと認識している。各関係機関と連携して取り組んでいるが、事件事故の最後の砦は警察だと思う。各関係機関とは、お互いに連携、協力し、情報共有しながら取り組みたい。警察にも相談していただきたいと思っている。</p> <p style="margin-left: 20px;">＜委員＞ そういう世帯は、民生委員が主として把握し、対応してもらっている。そこに上手く交番を取り込めたらいい。</p> <p style="margin-left: 20px;">＜委員＞ 実際、認知症の方が110番してしまい、交番の方と連携して対応したことがある。</p> <p style="margin-left: 20px;">＜委員＞ 上手く地域で守っていく仕組みができればよい。それぞれの協力は必要である。</p> <p>(2) 道路の白線について</p> <p style="margin-left: 20px;">＜委員＞ 道路の白線が消えかかっていたり消えているところがある</p> | |

が、どこに言えばよいか。我々では、県道か市道かわからないこともある。

【署長】 全てを警察で対応できない場合もあるが、道路管理者の特定のため、まず警察に連絡をいただきたい。即対応とはいかないが、一時的な措置を含め、なるべく速やかに対応していきたい。

(3) **子供の交通事故について**

<委員> 先日、小学生と高校生の自転車の接触事故があったらしい。どうやら、お互い怪我もないということで、その場で別れたらしいが、ちょっとした事故でも届出した方がよいのか、示談してもよいのか。また、高校生が事故をしたとき、どうしたらよいか。

【署長】 事故の場合は届け出が必要である。

【交通課長】 速やかに連絡して欲しい。現場を離れることなく、その場で連絡をいただきたい。高校や学校で事故をした場合の対応方法等に関する授業をしていただけると助かるが、学校と協議して、そういう機会を作っていきたいと思う。

4 **警察施設視察 ～朝日交番～**

| | |
|-----------|-------------------------------|
| 備考 | 報道機関 1 社 1 名（協議のみ取材、交番視察は不参加） |
|-----------|-------------------------------|